

2022年度 埼玉県作業療法士会 交流会
今夜はリモートで語らNight!

私は私らしく輝いて生きたい ～伴走者としての関係って何だろう?～

今回の語らNightは、当事者の方を講師に迎え、担当作業療法士と対談形式で行います。「訪問リハビリの作業療法を通じて前向きに生きる事が出来た。人との繋がりを持つことが出来た。輝くことが出来た。他の人にもこんな関わりを知ってほしい。」そんな想いで企画した研修会です。きっと、今回の研修会は、作業療法の原点を考えるきっかけになると思います。また、当事者の方にも是非参加して頂き、前を向くきっかけになれば幸いです。ぜひ多くの皆さんの参加をお待ちしております。

日時：2022年7月28日(木) 19:00～20:30

会場：Zoom (オンライン研修会)

参加費：無料

対象：作業療法士、作業療法学生、当事者の方達 他

申し込み方法：右記のQRコード
から必要事項を入力して下さい。

生涯教育ポイント：2ポイント



講師のご紹介

化膿性脊髄炎の手術を受け、自宅で生活されている70代女性の方です。埼玉県内の病院で3か月リハビリを行い、現在は訪問リハビリを利用しています。悪化すると四肢麻痺で寝たきりになるリスクを抱えながら、日々の生活を送っていらっしゃいます。元々社交的な方でしたが、病気になってから気持ちが塞ぎ込んでしまう生活でした。そんな中で、訪問リハビリの作業療法士と出会い、活動・参加の場を広げていくことができました。今回は、病院のリハビリから訪問リハビリを通しての経験や、気持ちの変化をお話して頂きます。



【ご本人のコメント】

今までは仕方なく生きていました。こんな病気になり元気な時の私に戻れないなら生きていても意味がないと思っていたのです。訪問リハビリをお願いして正解だと思いました。何故なら担当の作業療法士さんは、患者さんに対してその人らしく生きられる様に話を聞き、背中を押してくれました。そして、こんな場を頂きました。私は人が好きです。話すことも聞くことも好きです。若い頃は接客業をしていたので何か私にお役に立てる事があるのならやりたいと思います。

